

とうごうトレンド

「今、この人に会いたい！」

今、東郷町でキラリと輝いている人にフィーチャー！

“両手で水を掴む感覚が楽しい
7月の全国大会では優勝を狙います！”

東郷町立東郷中学校3年生

きくち めい
菊地 芽李さん



3月に福井県久々子湖漕艇場で
行われた第18回全国中学校選
抜ボート大会・シングルスカル
女子の部で優勝を果たした「愛
知東郷ボートクラブ」所属の菊
地芽李さん。3年生となった意
気込みを取材しました。

ボート競技は自分との戦い 練習メニューも自主的に

ボートを始めたきっかけは、
「水の上の競技というのが新鮮
で、楽しく感じられたから」と話
す菊地芽李さん。

練習は愛知池漕艇場で、土日
を使って半日から1日。練習メ
ニューは設定されず、各自が時
間内に課題や目標を決め、疑問
があれば技術などについてコー
チに質問をするスタイルです。

ゴール前の苦しい接戦も 強い気持ちで漕いで勝利へ

ボート競技の楽しさについ
て、「両手で水を掴む感覚がある
ところ」と表現。「その日の水質
や気候、風の種類などで、水の感
触は違います。3月の大会では
水が軽く感じられ、『いける！』

と意思しました」と笑顔を見せま
す。

「ボートは、腕ではなく足で
蹴って漕ぐ感覚。ゴール前は接
戦になりますが、『1位を取る
ぞ！』という強い思いで漕いで
います。今年7月の全国大会で
優勝を狙います。そして高校生
になったら、インターハイや国
体で上位を目指します！」

「水と緑とボートのまち」が育
んだ、期待の選手です。



PROFILE ▶▶▶ 菊地 芽李

和合ヶ丘在住。母親の影響で小学校時代は陸上
とバスケットボールに打ち込む。6年生の時、愛
知池でのボート体験に参加して興味をもち、中
学1年生から愛知東郷ボートクラブに所属。

私の元気のもと

韓国アイドル「NewJeans」のCDを聴いたり、推しのヘリン
ちゃんの写真を見たりするのが好きです。試合前の緊張し
ている時に好きな曲を聴くと励まされます。

